

ほ(けん)だ(より) 3月

3月6日は『啓蟄^{けいちつ}』。難しい漢字ですが、「春の陽気で土が温まり、地中で冬ごもりしていた虫たちがはい出してくる時期」という意味です。この虫たちのようにぞう組さんは小学校にみんなは新クラスにと飛び出す春ももうすぐです。やり残しの無いように、体調管理に気を付けながら、一日一日を大切に過ごしましょう！

2月の病気お休み

熱…2日/1人 昨日熱3日/3人 気管支炎1日/1人 咳…1日/1人
嘔吐…1日/1人 湿疹…7日/1人 胃腸炎…1日/1人 体調不良…2日/1人
大事をとって…9日/8人

感染症

インフルエンザ A…5日/2人 インフルエンザ B…3日/1人

3月3日は「耳の日」

例えば眠っているときに大きな音がすると、パッと目覚めますよね。耳は休むことなく働いています。耳の働きを振り返り、耳を大切にできる気持ちを持ち出そう。

耳の働き

- ・ おしゃべりをする
- ・ 音楽を聞く
- ・ 危険を知る

※からだの傾きや回転を感じる

- ・ 歩く
- ・ 体育や部活動をする
- ・ 自転車に乗る

もうすぐ1年生。

不安な気持ちに寄り添ってあげてください



卒園まで、残りわずかとなりました。もうすぐ1年生。子どもたちの多くは「小学生になる！」というワクワク感でいっぱいようです。でもなかには、周囲の期待を過剰に受け止めて、気持ちが不安定になる子どももいます。

なんとなくこれまでと様子がちがうなと感じたら、ゆっくり話を聞いて、よけいなプレッシャーをのぞいてあげてください。